



戦禍の犠牲を悼んで 中国人殉難者供養会

令和3年度中国人殉難者供養会が8月7日、日出の二岐共同墓地で行われ、約20人が参列しました。角田炭鉱での厳しい労働などによって尊い命を失った、中国人の方々の霊を追悼しようと昭和47年から行われ、今年で49回目。佐々木学町長は「戦争の歴史を再び繰り返すことのないように、恒久平和を誓います」と慰霊の言葉を述べ、参列者全員で冥福を祈りました。



相撲と野球で全国大会出場 栗山中学校の永山さんと河合さん

北海道中学校体育大会の相撲大会で準優勝した永山航志郎さん（栗山中学校3年）と、第49回日本選手権北海道大会で上位入賞した野球チーム「恵庭リトルシニアチーム」に所属する河合悠希さん（栗山中学校2年）の2人が、8月6日、佐々木学町長を表敬訪問しました。2人はそれぞれ、東京都と岩手県で行われる全国大会への抱負を述べ、活躍を誓いました。



ボート乗って川の冒険に出発 栗山キッズクラブ

年間通して、栗山だからこそできる体験を行う青少年体験学校「栗山キッズクラブ」が7月25日に行われました。今回は22人が参加し、夕張川でボートに乗って川下りを体験。参加者は5つの班に分かれ、ボートの膨らませ方やオールを使い方などを学びました。その後、班ごとにボートに乗り込み、仲間と協力しながら操縦を練習。ゴールの夕張川河畔広場に向けて出発しました。



練習後には野球教室で交流 北海道日本ハムファイターズ 一軍全体練習

北海道日本ハムファイターズの一軍全体練習が7月22日、町民球場で行われ、西川遥輝選手、宮西尚生選手らが汗を流しました。練習は東京オリンピックによるシーズン休止中、非公開で実施され、栗山中学校野球部などがボランティアとして、グラウンド整備や球拾いをサポート。練習後には野球教室が開講され、参加者は緊張しながらも笑顔でプレーをしました。



安らかな永眠を祈る 戦没者追悼式

令和3年度戦没者追悼式が8月20日、農村環境改善センターで行われました。遺族や関係者など約50人が参加。戦争により亡くなった町出身の戦没者411人に祈りを捧げました。黙とうの後、佐々木学町長は「次代に誇れるふるさと栗山の創造を目指し、日々努力することを誓うとともに、戦没者の御霊の安らかなご永眠を心からお祈りいたします」と式辞を述べました。



角田小学校校舎周辺を整備 日成建設が社会貢献活動

芦別市の日成建設株式会社が8月10日、角田小学校の校舎周辺を整備しました。同社は阿野呂川の河川工事などを担当しており、社会貢献活動の一環として整備を実施。高所作業車を使用し、交通安全旗などを掲揚するポールロープの絡まりを直したほか、グラウンドフェンス外側の道路にかかっている樹木の枝払い、以前伐採した丸太の撤去作業などを行いました。



全国大会で大活躍 栗山ロッキーズが3位入賞

町の少年野球チーム「栗山ロッキーズ」が、7月24日から徳島県阿南市で開催された「野球のまち阿南 第9回少年野球全国大会」で準決勝まで勝ち進み、第3位となりました。また、7月22日から開催された「2021 ファイターズベースボールチャンピオンシップU-12 空知支部予選」では優勝し、全道大会出場が決定。8月4日、同チームが佐々木学町長を表敬訪問しました。



お片付けで気持ちすっきり 町民講座「お片付けセミナー」

町民講座「お片付けセミナー」が7月29日、子育て支援センター「スキップ」で行われました。講師に整理収納アドバイザーの松浦亜矢さんを迎えて実施。部屋の整理収納方法をはじめ、おもちゃの片づけ方や写真管理などについて、実演も交えながら講演されました。なお、本講座はYouTubeで公開しています。右記QRコードからご確認ください。

